



へいま益美

日本共産党久喜市議団 NO 10

元気じるし

平間ますみ活動ニュース発行 2018 年 7 月 20 日 久喜市本町 8-4-1 ☎ 23-9519

今回は、2 月議会（裏面途中）
6 議会（6 月 8 日から 7 月 10 日）
の合併号として発行です



生活のご相談は
お気軽に
へいま益美まで
☎23-9519
📠 検索
日本共産党
久喜市議団ブログ
更新中です

6 月議会報告

給食費補助に向けて検討する!!

梅田市長が表明

共産党は子育て世代の負担軽減、応援のため」に給食費の段階的無料化を求めてきました。前回の 2 月議会でも要望しました。しかし、「給食費の食材料費分については父母が負担すべき」と子育て応援に背を向ける回答を繰り返してきました。

今回の市長選挙で梅田市長は「保育料、給食費の負担軽減を行い、子供を一人でも多く育ててもらえる支援をします。」と公約に掲げました。具体的内容について問いました。

動き始めた給食費無料化の取り組み

【問】共産党はこれまで、当面第 2 子半額、第 3 子は無料の要望を行ってきた。実施する方向で具体的な検討に入るのか。いつまでに結論を出すのか？

（答）そのような内容も含めて、実施することで検討していく。時期的にははっきり申し上げられないが、早急に結論を出したい。（市長）

*また一つ、皆さんと取り組んできた子育て支援の要望が大きな花を咲かせようとしています。

引き続き、無料化を求めて、取り組んでいきます。



子ども医療費 18 歳までの無料化を

先の市長選挙で前市長は実施を公約として掲げました。梅田市長のもとで実施すべきと要望しました。

【問】前市長も公約として掲げざるをえないほど、市民要望、特に子育て世代の要望が強い。子育て世代応援、人口増政策としても実施すべきだが如何か。

（答）16 歳から 18 歳までの対象人数は 4089 人で、新たに 7100 万円の負担増になる。将来的に大きな負担になるので考えていない。

【問】新たな負担増というが、7100 万円の追加財源で、4089 人の子育て世代が助かる。財源の問題ではないのではないか。事業の内容、市長が掲げる子育て支援として検討し実施すべきである。

（答）市長 財源の関係で優先順位がある。今回は給食費の補助に取り組む。

＊要望

優先順位で今回行わないということとは、今後実施していくという理解をする。子育て世代の保護者からは要望が非常に多い。早急に検討して実施してほしい。

公共施設のトイレ洋式化について

【問】具体的にどのような進めていくのか。

【答】現在小学校で、洋式率の低いところは北小の20%、中学校では鷺宮東中学校の4・5%である。低いところから優先的にやっていく。

公共施設は改修の際にやって行きたい。

＊早急に進めて欲しい。公共施設については改修の時ではなく、要望があれば調査し実施して欲しい。

住宅リフォーム助成制度について

市独自の住宅リフォーム助成制度創設を毎年要望してきました。

【問】地域経済に及ぼす影響は、実施自治体で立証済みだ。久喜市でも取り組むべきである。

【答】地域経済への影響は不明であり、今まで通りの建築物耐震補強等助成金交付事業制度を進めていく。

【問】経済影響を知るには実施すればわかる。また、実施自治体の報告、大学での検証結果などが公表されている。坂戸市は商工会が窓口となり、地域商店街も対象とした経済政策としても実施している。多くの自治体を調査し実施に向けた検討をすべきだ。

【答】福祉部でのバリアフリー化や、環境部の省エネシステム補助も行なっているので予定していない。

久喜北陽高校西側の冠水対策について

4年間対策を講ずるべきと要望してき

ましたが全く手を打っていません。

早急に改善する必要があります。

【問】場当たりの対処ではなく抜本的解決が必要である。

【答】考えられる一番良い方法はポンプアップ処理だと認識している。



2月議会の報告はスペースの関係で概要のみとなります。↓

小中学校給食に補助を行うべき

お隣幸手市の第2子半額、第3子は無料の施策を久喜市でも行い、子育て世代の経済的負担の軽減、少子化対策、人口減少対策に取り組むべきと要望しました。

【問】人口減少対策の一つとして教育費の無償化を推し進め、子育て世代の経済的負担を軽減すべき。

【答】食材料費は保護者の皆様に「ご負担いただくもの」。

公共交通の充実について

久喜市では1月15日からデマンドタクシーの実証実験を開始しました。更なる公共交通の充実を求めました。

【問】今回のデマンドタクシーの実証実験は何を目的とし、どのような調査を行うのか。

【答】高齢者の通院や、買い物などの移動手段の確保が求められており、新たな運行方法の検証を行うもの。

交通安全対策について

久喜市は、交通安全対策が喫緊の課題です。多くの市民を不幸にする交通事故を防ぐため、対策について取り上げました。

【問】交通事故防止対策の取り組み内容について。

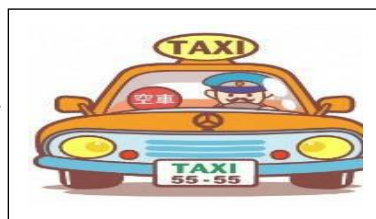
【答】運転者の事故防止対策・幹線道路における防止対策・子供と高齢者の防止対策・市民に対する発生状況の積極的な提供。

就学援助金について

生活保護基準の見直しで「就学援助や保育料の免除などの対象から外れる世帯が出るのではないかと懸念があります」。

【問】市民負担にならないような措置を講ずるべきである。

【答】国の方針を踏まえつつ、近隣自治体の動向も見きわめながら、就学援助制度の認定基準について検討していきたい。



編集後記 久喜市立図書館に指定管理制度を導入する議案が可決されましたが、業者応募の日程、開始時期が示されたのみで、担当部署をどこに置くのか、どのような権限があるのか等、具体的な市の考え方が全く示されず、強引なやり方が行われました。市民・議会軽視の教育委員会の対応に抗議し、社会教育の理念に反する本議案に反対をしました。